

豊松協働支援センターだより・結い



笑顔で暮らせる 持続可能な地域づくり



令和7年2月14日

豊松協働支援

センター発行

第89号



♡プロフィール♡

- *名前:山田 真美(やまだ まみ)さん
 - *年齢:39歳
 - *出身地:福山市
 - *現住所:神石高原町下豊松
 - *職業:自営業(コーヒー豆の焙煎と販売)
- (ご主人は神石高原町観光協会の山田政志さんです)



◎豊松に移住されたきっかけは

結婚当時は、主人の故郷である沖縄県読谷村に3年ほど住んでいました。その後、母の介護をするために福山に戻り、子育てと介護の生活を送っていました。主人が神石高原町観光協会に入社したことがきっかけで、豊松とご縁をいただき、地域の皆様から「豊松に住んだらええが!」「おいで!おいで!」と温かいお声をいただき、移住を決意しました。

◎移住しての感想

人が親切で気さくで温かくリラックスでき伸び伸びと生活できているので非常に住みやすい環境です。周りの方からお野菜をいただいたり、私のコーヒーを買っていただいたりと豊松に馴染めているなと感じています。

◎お仕事について

二十歳をすぎたからコーヒーの魅力にどハマリし、それ以来コーヒーが好きで好きで今は「自分を表現できる手段」となっています。その大好きなコーヒーを皆さんにも味わってほしいと子育てを優先しながら、コーヒーの焙煎と販売を行っています。コーヒーの販売量を増やすことはもちろん今後はコーヒーに合う菓子作りにも挑戦したいです。加えて豊松の皆さんの人柄や魅力を町外の方へも知ってほしいので、年代を問わず交流できるコーヒーサロンも作りたいです。それが街との架け橋となり私のような移住者が増えたら嬉しいです。

◎コーヒーの紹介

今、好評いただいている「とよまつブレンド」は「陽光の里」豊松のお陽さまや自然豊かな里山のイメージ・豊松の皆さんの温かく朗らかなイメージで作りました。神石高原町豊松地区の皆さんに聞いたり飲んだりしてもらいながら完成したコーヒーです。バランスが良くどなたでも飲みやすく和菓子とも相性が良いです!

※お問い合わせは次のQRコードをお願いします。



元気づけの保育所の子ども達の活躍と笑顔を紹介します。
*餅つき(1月10日)
*とよまつ保育園(1月15日)

♪クローズアップ 縁♪②

◎報告します◎

昨年12月15日に開催しました「昭和のおもちゃ・資料館5周年記念イベント」に於いて「能登半島災害復興応援支援物産市」を行ったところ豊松地区や町内外の皆様へ、多大なるご支援ご協力をいただき誠にありがとうございました。お陰様で収益金123,400円となり全額を能登半島復興支援金として送付させていただきました。誌上をお借りして報告いたします。(1月9日)
(昭和のおもちゃ・資料館スタッフ一同)

石川県輪島市の重蔵神社と申します。

このたびは能登復興のために当地の物産をご購入してくださり誠に有難うございます。能登はまだまだ復興の道のりが長く被災者は厳しい生活をしております。皆様からのご寄付は様々な形で被災者の支援に使わせて頂きます。今後とも能登にお心をお寄せ頂きますと幸いです。

とよまつむらナウ②

☆豊松の食べる宝石「ピオーネ」☆

小坂 依文(こさか よりふみ)さん 62歳

出身地:神石高原町有木

現住所:神石高原町油木

職業:農業(ピオーネ・シャインマスカット・お米)

■ブドウ作りのきっかけ

ご両親が作られていたピオーネを継承するため、役場を57歳で早期退職し農業へ転身。ご両親の想いのこもった大切な土地を絶やしてはいけないという想いが強かったとのこと。

■ブドウ作りについて

ピオーネもシャインマスカットも機械化ができないため、一人での作業には限界がある。今年のピオーネとシャインマスカットの売り上げは400万円(ピオーネ70%、シャインマスカット30%)。売り上げを増やすために、単純に植栽面積を広げれば良いというものではなく毎年計画を立てながら売り上げ500万円を目指している。将来は、後継者を育成し「よりさんピオーネ」を継承していってければ嬉しい。

■ピオーネの歴史と推移

岡山県で盛んに生産されていたピオーネを豊松でも作り始めたのは40年ほど前。トマトやこんにゃく農家が高齢のためリタイアしピオーネ農家に転身し始めた30年前から豊松でも植栽面積が急増した。

神石高原町内の植栽面積は13.5ha。その内豊松地区は4.7haと町内の35%を占める。1房の平均単価は平成26年には693円だったが昨年は1,340円と約2倍に高騰しピオーネ人気はまだ続くと思える。シャインマスカットと違い南部では色づきが悪いため豊松のような北部(高地)で作られるものが重宝される。豊松地区での販売高は6,750万円。神石高原町全体だと1億円を優に超える産業となっている。





米見山から望む初日の出です。
快晴だったのでとても綺麗に見えて、皆さんとても喜んでおられました。今年が良い年でありますように！



賭けない！吸わない！呑まない！
認知症予防とコミュニケーション

いきいき麻雀サロン

開催日：毎月第2・第4水曜日の13:30～17:00
場 所：西山篤雄さん宅(旧 藤井友一さん宅) 下豊松724
参加費：1,000 円(場所代・商品代)
参加人数：8 名様まで
【未経験の方も大歓迎!!みんなで楽しく麻雀しましょう!】

【お問合せ・参加申込】
豊松協働支援センター TEL:0847-84-2226

「麻雀サロン」・「映画上映会」を
予定しています。詳細は豊松協働支援
センターへお問い合わせください。

映画上映会

映画プロデューサーとして活躍のちめぞうさんと森上弘典さん父娘の舞台挨拶を予定しています。

神さま待って！
お花が咲くから

日 時：3月16日(日曜日) 13:30～
場 所：陽光の里文化ホール
参加費：無料(ただし整理券が必要なので、豊松協働支援センターへお求めください。)
主 催：豊松協働支援センター・生涯学習部会
お問合せ：豊松協働支援センター Tel:0847-84-2226

～下豊松振興会～

今年は1部と2部として「下豊松フェスタ」を開催しました。1日通しての方も多くおられて、最後の大抽選会では老若男女問わず大変盛り上がりしました。(1月12日)



☆上豊松自治振興会☆

*1月12日…とんど焼き
とんど焼きでは各家庭の正月飾りや子ども達の書初め等をお焚き上げし、新しい年の無病息災家内安全を祈願しました



*1月19日…新春文化祭
「陽光の里文化ホール」にて天田川一座の公演や子ども神楽そして地区で就労されているファルピンの方々のダンスと歌等を楽しみました。



有木自治振興会

新春交流会を1月12日にレジリハウス仁吉川で開催されて、落語では思つ存分みなで初笑いし、備中平川社の神楽を楽しみました。また、玄関等には有木地区の方の作品が展示されていました。1月14日には「有木老人クラブ」の新年互礼会も行われました。



～あいさつ運動～

令和7年1月7日に
青少年育成豊松地区
委員会は3学期を迎えて登校する子ども達に「おはようございます！」と声掛けをし、子ども達も笑顔いっぱい元気いっぱいの大きな声で、挨拶をしてくれました。「いってらっしゃい！」

●申込み・問い合わせ● 720-1704 広島県神石郡神石高原町下豊松741番地

豊松協働支援センター【電話 0847(84)2226】



フェイスブック



ホームページ



YouTube

ご視聴を
お願いします。